

3 ことばの教室の指導内容

(1) 発音に誤りのある児童への指導

系統的段階的な指導により、以下のような順で指導していき、最終的には、音読や会話で正しく発音できるようにしていきます。

① 誤っていた発音の音を一つ一つを正しい発音の操作ができるようにする段階

- ・舌を脱力くした状態で平らに保てる練習
- ・正しい発音ができるように、舌を動かす練習
- ・正しい発音と誤りの発音を聴き分ける学習



② 正しい発音を身につける段階

- ・単音で正しい発音ができるように練習
- ・無意味なことばを正しい発音で言う練習
- ・単語や短文を正しい発音で言うことができる練習

③ 最終段階(正しい発音で言おうと操作していた段階から、動作の段階へ)

- ・学習した音を習熟し、音読や会話で使いこなす練習

※ピアノ等のお稽古と同じで、ことばの教室に来ているだけでは、なかなか良くなりません。教えられたことを何回も何回も家庭で繰り返し練習することが大切です。

また、発音の誤り方によっては、せっかく改善してもことばの教室の指導を終了して何ヶ月かすると戻ってしまうこともあります。そのため、毎回保護者の方には同席して、正しい発音と誤った発音を聞き分けられる耳を作っていただきます。終了後、お子さんが日常の会話などで誤った発音をしたときはすぐに指摘して修正していただくことが、正しい音の定着させるには、とても大切になってきます。

お仕事などでなかなか出られない方も、月1回ぐらいは、指導を見てその後、指導やお子さんの今の発音の状態についてのお話をさせていただける時間が持てるように努力してみてください。